

共同印刷、ライブ配信形式によるeコマース事業の実証実験を 2021年5月から開始

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、2021年5月よりライブ配信形式によるeコマース事業^{※1}の実証実験を開始します。実証実験を通じて効果や課題を検証の上、2021年度中の運用開始をめざします。

国内の動画配信市場およびBtoC-EC市場は拡大を続け、今後もその傾向が続くと予測されています^{※2}。また、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた外出自粛などにより、さまざまなシーンでのオンライン化が加速し、消費行動はより一層デジタルシフトしていくと考えられます。

こうした状況を受け、当社ではニューノーマルな消費活動へ合わせた、“感染リスクを抑えつつ、いつでも・どこでも買い物が楽しめる”ライブ配信形式によるECサイトの開発を進めています。このたび、本開発を進めるため、17LIVE株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:小野裕史)が展開するライブコマースサービス「HandsUP(ハンズアップ)」を採用し、実証実験を行うことを決定しました。

実験では一般的なECサイトとのCPA(商品購入率)比較や有識者・インフルエンサーのSNS活用による集客力、事業化における課題などを検証する予定です。なお、決済は一般消費者の多彩な決済ニーズに対応したマルチモバイル決済プラットフォーム「elepay(エレペイ)」を通じて行います。

ライブコマースは、ライブ配信によって「顧客やファンとのリアルタイムのコミュニケーション」ができ、商品の魅力をより効率的に伝えられる点が特長です。今後は、本実証実験で得た知見からライブコマースの課題と可能性を検証し、本格的なサービス化の検討を進めるとともに、特長を生かした販売やプロモーション施策も検討して、売る「場所」だけでなく、「ノウハウ」や「集客」「購入」までをワンストップで支援するサービスの開発に取り組みます。

※1 インターネットのライブ配信(動画)を利用したEコマース。商品の使い方や閲覧者の感想などをリアルタイムで紹介し購入意欲を高める手法

※2 出典:野村総合研究所「ITナビゲーター2020年版」日本におけるオムニチャネルコマース市場とB2C-EC市場

【実施概要】

1. サイト名:MIRUKAU(ミルカウ)
2. 期間:2021年5月~12月まで(予定)
3. 目的:
 - ①従来のECサイトとのCPA比較
 - ②ECサイト運用の収益性検証
 - ③SNSによる集客力の測定・検証
 - ④実運用体制における費用検証
4. 内容:

MIRUKAUにおける商品販売およびライブ配信実施と、マルチモバイル決済プラットフォーム「elepay」の利用

【画面イメージ】

